

# ナノインデンテーション、 ナノスクラッチ、nanoDMA®ウェビナー

～定量的ナノ力学特性評価手法のご紹介～

## 開催概要

- 日時: 2018年2月28日(水) 14:00～15:00
- 形式: オンラインによる**WEBセミナー**  
(本セミナーはお持ちのPCからブラウザ経由で参加するWeb形式のセミナーです。ご登録後弊社よりWebinarに参加するためのログイン詳細をご連絡致します。)
- 費用: 無料(事前申込み制)
- 参加方法: お持ちのPCにてご参加  
(別途音声を聞くためのイヤホン、もしくはスピーカーが必要となります)  
事前登録完了後、ウェビナー参加用URLが書かれたメールが届きます(WebEx)。セミナー当日 開始前に、メールに記載されたURLをクリックし、参加します。



## セミナー詳細

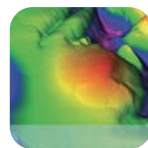
ナノインデンテーションは近年、薄膜、微小部における硬度などナノ力学特性の定量評価手法として注目を集めています。AFM(原子間力顕微鏡)でのカンチレバーを用いた手法とは異なり、ナノインデンテーションはあらかじめ形状の校正を行ったダイヤモンド圧子を使用して測定するため、定量的で再現性の良いナノ力学特性評価が可能です。今回、お持ちのAFMに取り付け可能なナノインデンテーション装置Triboscope、ナノインデンテーション専用装置Tribointenderについて、以下の内容で、ナノ領域での硬度評価、スクラッチ、粘弾性評価の世界をご紹介します。

- ・ナノインデンテーションの測定原理のご紹介
- ・AFMを用いたナノ力学特性評価手法との違い
- ・弊社装置のご紹介
- ・ナノ力学特性評価事例のご紹介 など

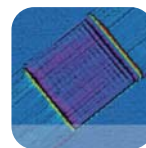
### Advance Your Research with Innovative Testing Mode



NanoIndentation



In-Situ SPM Imaging



Scanig Wear



Nanoscratch



Dynamic Nanoindentation

## こんな方におすすめ

- ・材料表面の特性評価の手法をお探しの方
- ・薄膜、微小部の機械的特性の定量評価を行いたい方
- ・ナノインデンテーションの基本原則、測定事例を知りたい方
- ・現在AFMをお使いで、AFMでのナノ力学特性評価との違いを知りたい方

<お申込み> Telまたはメール、もしくは下記WEB登録フォーム、電話、メールにてお申込みください。

※メールでお申込みの場合、タイトルに「2/28ウェビナー申し込み」

と明記いただき右記の項目をご記入ください ・勤務先名 ・ご所属部署 ・お名前 ・メールアドレス ・ご住所 ・TEL

電話: **03-3523-6361** / Mail: **info-nano.bns.jp@bruker.com**

WEB登録サイト <http://bit.ly/2ER3b5R>